

## 若者等活動拠点施設に係る下二之町(1班)との意見交換会 結果報告

日時 平成29年11月2日(木) 19:00～20:40

場所 まちひとぶら座かんかこかん 2階 和室

出席者 下二之町1班住民 18名、高山市企画課3名

### 内容

#### (開催趣旨)

- ・ 本事業については、下二之町の関係者(町内会長等)への説明の後、9月の議会所管委員会に報告させていただいたが、新聞報道等で知ることとなった方もみえたかと思う。事業を進める上でやむを得なかったとはいえ、地元の方にご心配等をおかけしたことに対しお詫び申し上げる。
- ・ 本日は、既に回覧等でお知らせしている本事業に関し、地元である下二之町1班のみなさんの忌憚のないご意見を伺うため、このような会を開催させていただいた。どのようなことでも良いので、気軽に意見を言っていただきたい。

#### (班長からの意見)

- ・ 本日の会議に当たり、地元の若者(若手)より意見聴取してあるので、それを次のとおり紹介させていただく。
- ・ 村田邸は、単なる空き家ではない。地元にとっては我が家同然であり、地元によって管理しているものであるので、そのことは十分理解してほしい。
- ・ 若者、若者と言っているが、若者がどのようなことに使うかがイメージできない。
- ・ 歴史的な建物であることを踏まえ、基本的には現状維持での整備を望む。
- ・ 高山祭に関わる人の交流の場として使えるようにしてほしい。(例えば山王祭と八幡祭りの祭稽古を一緒に行うなど)
- ・ 鳩峯車組として、祭の際に当番飾り(八幡祭りで現存するのは豊明台のみ)を復活させたい。その飾り付けの場所として(整備後の旧村田邸の茶室を)活用できたら良い。
- ・ 車、自転車の駐車スペースが気になり。まちなかの景観等に十分配慮してほしい。
- ・ フリースペース、無料休憩所のような施設にはしてほしくない。また、民泊もやめてほしい。

#### (班の住民からの意見)※質疑に対してはその場で回答

- ・ 通年で祭り(屋台)のことに活用させていただきたい。屋台を持つ組は、屋台の装飾品など、一つ一つのものを本当に大切にしている。現在、屋台のものがたくさんあり、どんどん増えている状況。屋台蔵が狭く保管場所が無いため苦慮している。屋台のものを置くスペースとして開放いただけるとありがたい。
- ・ 伝統ある秋の高山祭りを(次世代へ)継承する場として活用できたら良い。
- ・ 昔はこの組でも八幡祭りの際には当番飾りをしていた。若者からの意見もあったように、村田邸をその場所として活用できたら良い。

- ・ 「若者等活動拠点施設を一緒に考えるメンバー」が募集されているが、今現在何名程度集まったのか。  
⇒募集中であるが現在、6名程度である。
- ・ 市の公共施設になるということなので、限りなくそのままの状態に残してほしい。(伝建物としての現状維持、往時への回帰)  
⇒賛成である。また、単なる貸館のような形態も避けたい。
- ・ 修繕するには村田邸(村半)に関する歴史的な調査が必要。それをしっかりと行った上で設計、整備を進めてほしい。  
⇒当然に文化財課とも協議し進めている。ただし、本事業には期間があるため、調査と設計、整備等を同時並行して進めるのが理想である。
- ・ 祭りを維持していくためにも、祭に使用するものを保管させていただきたい。例えば土蔵の一つに保管させていただくなど。
- ・ まちなみコンサートの場としての利用も考えられる。
- ・ 地域密着型の事業ではあると思うが、今一つ活用のイメージが湧かない。これについては、若者等募集メンバーにおいて検討していくため、現在の具体案は無いということで変わらないか。  
⇒そのとおりである。
- ・ この班の持つ昔ながらのたたずまい、雰囲気壊すような活動はしてほしくない。若者だけが色々と考えて、この地域で活動していくことに不安を感じる。
- ・ 施設を使用するに当たり、補助金上の制約はあるのか。  
⇒使用上の制約は無い。(景観を維持・保全することを目的とした補助金であるため)
- ・ 大学生など、地域以外の者の意見が通ってしまい、地元が望むような施設にならないことに不安を感じる。
- ・ 施設完成後、施設管理していく者はどうするのか。  
⇒施設管理していく必要がある。具体的には今後検討していきたい。
- ・ この地域は(悪い言い方になるが)よそ者が入ってきた歴史があまりない。この施設ができることで、色々な人が出入りすることに不安がある。
- ・ 色々な意見が出ることは悪いことばかりではないので、まずは多くの意見を集めることが大切。
- ・ 今後、この組はどのようにこの事業に関わっていくのか。現在公募しているメンバーに応募してもよいのか。  
⇒思いがある方は是非応募していただきたい。当方としては、一般に応募されたメンバーと地元の方が一緒に検討していく姿が望ましいと考えている。二つの流れで、別々のような形で議論を進めていくことは避けたいと思う。
- ・ この班の参加メンバーについては、班長の方でとりまとめ、後日市(企画課)へ提出したい。  
⇒承知した。
- ・ 大学の先生も関わってくれるとのことであるが、(今回の説明会のような場に来ていただき)是非とも地元の住民との交流を行ってほしい。  
⇒今後そのような場は是非とも設けたいと思う。
- ・ 地元が要望すれば、今後、協議の場を設けてもらえるのか。  
⇒開催させていただきたい。
- ・ これから冬の時期を迎えるが、村田邸の雪下ろしなどの管理をしていく必要がある。その点ほど

のように考えているのか。また、現状、屋根に雪止めが無い場所があり、リスクを伴う。何かしらの手当(雪止めの設置など)をしていただけないか。

⇒これまでも地元の皆様で管理いただき、感謝申し上げます。当方も留意するが、引き続きご協力いただけるとありがたい。なお、現在の施設所有者は土地開発公社となっているため、いただいた意見については、持ち帰り所管に伝えさせていただく。市としては、来年度取得したいと考えており、その準備を進めているところ。

- ・ 祭りのものを保管させていただきたいとの要望に対する見解を聞かせてほしい。

⇒今後の相談であると思う。単にこの班だけが特別に使用しているとなると、下町の他の町内、班に説明できない。公共施設である以上、地元のわがままと受けとられない考え方が必要になってくると思う。

以上